

ふれあいの心がつまっています。

# ぽけっと

2023 SUMMER  
第138号

野木町社協情報誌 **NOGI-TOWN POCKET**

この情報誌は、一部赤い羽根共同募金配分金により発行しています。

**5月24日**  
**老人クラブ**  
**ペタンク大会**

## 目次

- P2 令和4年度  
野木町社会福祉協議会事業報告
- P3 令和4年度  
野木町社会福祉協議会決算報告
- P4 えんじゅクラブ通信  
生活支援コーディネーター通信
- P5 おれんじカフェ  
健康豆知識「不安やストレスを感じたときに  
おすすめのツボ」
- P6 令和5年度ボランティア全体会・全体研修会
- P7 善意の寄付  
フードドライブ  
ふれあい福祉総合相談
- P8 ボランティアチャレンジスクール参加者募集  
One day ボランティアスクール参加者募集

# 令和4年度事業報告

マークの事業は一部共同募金の配分金を受けて事業を実施しています。

## 法人運営

- (1)理事会3回開催、評議員会2回開催、監査会1回開催  
評議員選任・解任委員会1回開催
- (2)会員増強推進  

会員数(寄付含)	6,393世帯	金額	3,123,787円
賛助会員数	41事業所	金額	210,000円
- (3)善意の寄付  

金品	20件	692,549円
物品	7件	

## 第2期野木町地域福祉計画・地域福祉活動計画の進捗管理

- (1)地域ふくし座談会1回開催

## ふれあい福祉総合相談

- (1)総合相談  

心配ごと相談	1件
法律相談	44件
介護・高齢者相談	285件

## ボランティア活動

- (1)ボランティアの登録  

団体数	11団体
個人ボランティア	53名
- (2)ホームページの開設
- (3)ボランティア保険加入数  

ボランティア活動保険	521名
ボランティア行事保険	1,220名
- (4)学童・生徒のボランティア活動普及事業の推進  
  - ①ボランティアチャレンジスクール(8/2、8/3)
  - ②福祉教育推進連絡会議の開催 年3回
  - ③地域福祉新聞の発刊 年1回
- (5)ボランティア活動の支援  
  - ①傾聴ボランティア養成講座  
(10/5、10/12、10/19、10/26、11/2、11/9)
  - ②福祉講座の開催  
・朗読講座(10/19、10/26、11/2、11/9、11/16)

## 地域福祉啓発活動

- (1)ふくしのつどい 来場者800名
- (2)社協情報誌「ばけっと」の発刊 年4回

## 在宅福祉サービス事業

- (1)配食サービス事業 2,162食  

配食ボランティア数	44名
-----------	-----
- (2)外出支援サービス事業 66回
- (3)福祉機材(車いす)貸出事業 58回
- (4)災害時における支援活動・災害ボランティアセンター設置に係る整備  
①災害時対応シミュレーション訓練(10/16)

## 居宅介護支援事業

- (1)居宅介護支援事業(ケアプラン作成) 1,212件
- (2)要介護認定調査 2件

## 地域包括支援センター事業

- (1)総合相談支援 4,922件
- (2)介護支援専門員定例ケア会議の開催 3回
- (3)介護予防ケアマネジメント 3,765件

## 生活支援体制整備事業

- (1)生活支援コーディネーター(第1層、第2層)の設置
- (2)生活支援体制整備事業「協議体」会議1回開催
- (3)地域支援活動の担い手育成講座(3/1)
- (4)ふれあいサービス(住民参加型在宅福祉サービス)事業 150件

## 高齢者福祉の推進

- (1)ひとり暮らし高齢者の交流事業 1回
- (2)高齢者と子どもの交流事業 2回
- (3)老人パタンク・老人レクリエーション大会の開催

## 障がい者福祉の推進

- (1)視覚障がい者朗読CDの作成と貸出

## 生活支援・資金貸付事業

- (1)日常生活自立支援(あすてらす) 258回
- (2)生活福祉資金貸付 18件
- (3)社会福祉金庫貸付 41件
- (4)行路援護者援助 3件
- (5)緊急食料等給付 4件
- (6)フードドライブ 30件
- (7)地域(子ども)ふくし・思いやりプロジェクト 4回

## 法人後見事業

- (1)法人後見運営委員会1回開催

## 老人福祉センター(ホープ館)の管理運営

- (1)老人福祉センター利用者数 14,931名
- (2)講座等の開催  

やさしいヨガ講座	12回
初心者向け養生気功講座	24回
初心者向けパソコン講座	23回
フラワーアレンジメント教室	7回

## 「キラ輪号」の運行

- (1)新規登録者数 226名
- (2)キラ輪号利用者数 9,395名

## 日本赤十字社活動と共同募金活動

- (1)日本赤十字社栃木県支部野木町区分事務局  
  - ①日本赤十字社社員募集(5月)  
募金総額 3,174,618円
  - ②災害等による被災地への義援金等の受付  
義援金総額 454,185円
- (2)栃木県共同募金会野木町支会事務局  
  - ①赤い羽根共同募金運動(10月)  
募金総額 2,767,484円

# 令和4年度 決算報告

## 資金収支計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位:円)

事業活動収入	169,437,105
事業活動支出	158,888,666
事業活動資金収支差額	10,548,439
施設整備等収入	976,900
施設整備等支出	2,828,446
施設整備等資金収支差額	△ 1,851,546
その他の活動収入	0
その他の活動支出	5,562,564
その他の活動資金収支差額	△ 5,562,564
予備費支出	0
当期資金収支差額	3,134,329
前期末支払資金残高	14,210,889
当期末支払資金残高	17,345,218

## 事業活動収支計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位:円)

サービス活動収益	169,238,976
サービス活動費用	167,702,364
サービス活動増減差額	1,536,612
サービス活動外収益	2,025
サービス活動外費用	54,060
サービス活動外増減差額	△ 52,035
経常増減差額	1,484,577
特別収益	976,900
特別費用	0
特別増減差額	976,900
当期活動増減差額	2,461,477
前期繰越活動増減差額	9,517,362
当期末繰越活動増減差額	11,978,839
基金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	314
次期繰越活動増減差額	11,978,525

## 貸借対照表

令和5年3月31日 現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	30,292,170	流動負債	13,756,172
固定資産	152,185,654	固定負債	58,872,872
		負債合計	72,629,044
		純資産の部	
		基本金	1,000,000
		基金	64,870,308
		国庫補助金等特別積立金	377,411
		その他の積立金	31,622,536
		次期繰越活動収支差額	11,978,525
		純資産合計	109,848,780
資産合計	182,477,824	負債・純資産合計	182,477,824

# えんじゅクラブ通信

## 南赤塚北部寿会「私たちの老人クラブ」

クラブ役員のなり手がなく、休会状態であった「南赤塚北部高齢者友の会」。復活して欲しいとの要望があり、平成 23 年 4 月 2 日に 56 名（男性 34 名、女性 22 名）の参加で再出発しました。会則全般を見直し、会名も「南赤塚北部高齢者友の会」から「南赤塚北部寿会」に変更し、現在に至っています。この 3 年間はコロナ禍で事業の中止状態が続きました。特に、会員から人気の行事である 1 泊～2 泊の親睦旅行や、屋内の事業も感染防止のため中止となりました。しかし、6 月と 9 月に屋外で行われる社会奉仕の日とグランドゴルフ大会は毎年実施することができ、会員相互の交流の機会にもなりました。えんじゅクラブ野木の事業についても、積極的に参加して参ります。



南赤塚北部寿会 会長 針谷良七



生活支援体制整備事業では、高齢者をはじめとするすべての人が地域とのつながりや生きがいを持ちながら暮らしていけるよう、さまざまな活動の支援をしていきます。

この「みつけた! 地域のつながり」コーナーでは、地域等における個人や団体等の実際の活動事例をシリーズでご紹介し、地域にある支え合い活動の輪を広げていきたいと思ひます。

### 楽しいお話とハーモニカ演奏 山中詔八さん

元教員である山中さんは、教員退職後、四国八十八か所をお遍路さんとして巡って歩いた。お遍路さんに飲み物や食べ物、又は宿の提供など、お接待すると巡り巡って自分に返ってくる「お接待文化」という人のやさしさ、その途上で知り合った外国人にスペインにも同じような文化があると聞き、単身スペインの巡礼地巡りを敢行したという。四国やヨーロッパのその土地土地でうけた「お接待」はボランティア精神にも通じるものがあるのかもしれない。

現在山中さんは、町内ふれあいサロンや高齢者のつどいの場などボランティアでハーモニカ演奏を行っている。

とある演奏前のお話では、自身の教え子である医師や看護師に「認知症を予防するにはどうすればよいか」と聞いたところ、「それにはたくさんの人と会って話しをすることだ」と教わったなどのエピソードを披露。

色々な話をしながら自由にやらせていただいでうれしいとはご本人の弁。

今後も、人に楽しんでもらうことを自身の活力にしている山中さんのお話や演奏がたくさんの方に元気を与えてくれることでしょう。





# おれんじカフェ



「おれんじカフェ」とは、認知症の方やその介護をされている方、認知症に関心がある方など、誰でも気軽に利用できる憩いの場です。認知症に関すること、日頃の悩みや思いなどをみんなで共有してみませんか？

●会 場：野木町総合サポートセンター ひまわり館

●内 容：講話、情報交換 など

●日 時：7月19日(水)：家族のつどい

8月21日(月)：小規模多機能型施設について

9月21日(木)：低栄養予防について

10月 2日(月)：在宅医療について

各日 午後2時～午後3時

●定 員：先着15名(※要事前申し込み)



\*開催月により申し込み開始日が異なりますので、町の広報をご確認の上お問い合わせ先へお電話、または町保健センター窓口までお申し込みください。

<問合せ先> 野木町役場 健康福祉課 高齢対策係

Tel 57-4173



## 健康豆知識

## 不安やストレスを感じたときに

# おすすめのツボ

すきま時間にツボを押してリラックスするのはいかがですか？

### ○合谷(ごうこく)

手の甲の親指と人差し指のまたの間で、人差し指の骨にわずかに寄ったところ。ストレス解消や頭痛、目の疲れ、喉の痛み等、首から上の症状にも効果的。

### ○百会(ひゃくえ)

頭頂部にあり、左右の耳の上端を結んだ線と、鼻から眉間を通り後ろにいくの交差するところ。自律神経の調整効果があり、眠れない、体がだるい等の活力が低下しているときにおすすめ。

### ○郛門(げきもん)

前腕の手のひら側、手首の横じわと肘の横じわの中央。心を保護する心包経という経路上にあるツボで、精神が不安定で少ししたこと動悸がするときに有効。

## ツボの押し方

親指・人差し指・中指の腹を使い、息を吐きながらツボをゆっくりと押し、息を吐きながらゆっくりと緩めます。リラックスのために押す力は気持ち良いと感じる程度。1つのツボを2～3回押す。

【参考文献】：「一目でわかる！必ず見つかる！ホントのツボがちゃんと押せる本」  
[class A 薬局の健康情報紙 ライフ]2023 4月号

## 令和5年度 野木町社会福祉ボランティア連絡協議会 全体会／全体研修会

4月15日、町老人福祉センター(ホープ館)に42名の町のボランティア仲間が集い、町ボランティア連絡協議会の全体会・全体研修会が行われました。

全体会では、田畑義明前会長より令和4年度の1年間の活動が報告され、令和5年度の事業計画と、会長に就任された萩原紀男会長をはじめ新役員紹介され承認されました。



### (全体研修会)ボランティア取材レポート 走辺 寿美子

## 「高齢者が地域で安心して生活していくために」

講師：主任介護支援専門員 伏木敦子氏、生活支援コーディネーター 亀田豊氏

平均寿命第一位を誇る日本。今、世界のどの国もこれまで経験したことのない高齢社会を迎えています。団塊の世代が全て後期高齢者となる**2025年以降、医療や介護のニーズが急拡大し、少子高齢化のため、支える側は減る一方です。**このままでは、**必要なサービスが行き届かない日**がやってくるのでは？ それなら、できるだけ自分らしい生活を続けるためにはどうしたらいいのでしょうか？ 厚生労働省は2006年度から段階的に、医療と介護制度の改革に取り組み、「**施設から在宅へ**」というテーマをもとに、「**住まい・医療・介護・予防・生活支援**」の5つが**一体的**に提供される仕組みを構築し、その柱として**地域包括ケアシステム**という新しい仕組みと**生活支援コーディネーター**という役割を推進してきました。さて、今日は、この新しい仕組みに対し、どのように具体的に説明してくれるのでしょうか？

まずは、「**どうやって介護保険を受けるの？**」そんな時は、町総合サポートセンター「ひまわり館」か、ホープ館にある**町地域包括支援センター**へお電話下さいと話す主任介護支援専門員の伏木氏。同センターでは、その他に要介護認定の申請や介護予防サービスの利用を支援、成年後見制度の利用の支援などを行っています。又、高齢者のご近所のみなさんへお願いとして、家の中で怒鳴り声が聞こえるなど虐待の疑い、雨戸が閉めっぱなしの家や認知症の初期症状を見受けられる場合は、どうぞ、ご連絡下さいと訴えました。同センターから民生委員や医療機関などへ連絡するという**地域のネットワーク**で高齢者の生活全体を支えています。最後に、伏木さんは、「介護保険制度がスタートしてから23年経った今、サービスを受けられるありがたさと共に、**人との絆が希薄**になったのも確かです。日頃からのご近所同士の声かけが大切なのは？」と、話されました。

次に話されたのは生活支援コーディネーターの亀田氏。医療・介護制度だけでは、介護が必要になっても地域で暮らし続けることが簡単ではないことがわかってきたので、「**地域の支え合い・助け合い**」が求められています。そこで誕生したのが**生活支援コーディネーター**。別名**地域支え合い推進員**と呼ばれ、高齢者はもちろん、障がい者や子育て中の人たち等を支援しています。具体的に、①地域情報収集や②高齢者等への支援情報の提供、③交流会・サロン・ボランティア活動等の支援、④**サービスのつなぎ**として、日常生活の課題解決の支援を行っています。さて、「**支え合い**」ってどんなこと？ 亀田氏は、「挨拶やおすそ分け、立ち話など日頃の交流が大切。新聞がたまっている等の家があったら、情報願います」と訴えました。そして、**サロンなど社会参加**が生む「**つながり**」が**介護予防や生活支援**になりますと強調。支え合いのカタチの事例として、住民参加型在宅福祉サービス(**ふれあいサービス**)を紹介。具体的に掃除や買い物、外出の付き添い、話し相手などを必要とする利用会員とお手伝いできる協力会員の助け合う活動です。興味・関心を持たれた方は、ぜひ生活支援コーディネーターまでお問合せ下さいと話されました。

筆者の近所も、高齢者の一人住まいの方が多くなりました。その中で、足が不自由になられた方のゴミ出しを助けている方がおられます。まずは、ちょっとした気遣いで、ご近所同士助け合うのが一番なのです。「お互い様」という気持ちで……。



(ふれあいサービスのお問合せ・申し込み)

町地域包括支援センター(ひまわり館) ☎0280-57-2400

町社会福祉協議会(ホープ館) ☎0280-57-3100

# 善意の寄付

ありがとうございました!!

5月

- ・匿名 様 ..... 100,000円
- ・根渡神社 様 ..... 6,938円
- ・JUNCTION HAIR GALLERY スタッフ一同 様  
..... 8,880円
- ・栃木県退職公務員連盟小山支部 様 ..... タオル100本

## フードドライブにご協力をお願いします



「もったいない」を『ありがとう』に

### フードドライブとは...

家庭などで余っている食べきれない食品を持ち寄り、フードバンクを通じてそれを必要としている団体や個人へお届けする活動です。

### ご寄付いただきたい食品例

○お米 ○缶詰、レトルト、インスタント食品 ○乾麺、ふりかけ ○粉ミルク、離乳食 など  
賞味期限が一月以上残っている常温保存可能な物  
ご不明な点は、お問い合わせください。



### 令和4年度 ご協力実績

お米70kg / 食品283点(30kg) / 日用品39点  
ご協力いただいた物品は、野木町フードバンク等を通じて、必要とされる方々へお届けいたしました。  
ご理解とご協力ありがとうございます。

【問合せ】野木町社会福祉協議会

住所：野木町大字友沼5840-7(ホープ館) 電話：57-3100

## 『ふれあい福祉総合相談』のお知らせ

野木町社会福祉協議会では、日頃から抱えているいろいろな悩みや問題について、相談に応じられるように「ふれあい福祉総合相談」を開設しています。

相談種別	日時	内容	相談員	問い合わせ先
心配ごと相談	毎月第1水曜日 午前10時～正午	日頃の悩みなど 日常生活について	民生児童委員 保護司 人権擁護委員	野木町社会福祉協議会 (野木町老人福祉センター内) ☎57-3100
法律(弁護士)相談	毎月第3木曜日 午前10時～正午 (要予約・問い合わせ先まで ご連絡ください。)	財産・扶養・土地・金銭貸借・ 賠償・離婚などの問題に 関する相談 (原則として、令和5年度内に 1人2回とします。)	弁護士	
ボランティア相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	ボランティア保険の加入や 社会福祉支援活動に 関する相談のある方	社協職員	
生活資金・ 地域福祉権利擁護相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	生活資金や日常金銭管理に 心配のある方	社協職員	
介護相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	介護に関する相談のある方	地域包括支援 センター職員	

●いずれの相談も無料です。秘密は厳守いたします。

# 夏のボランティアスクール 参加者大募集！！

## ボランティアチャレンジスクール

### 親子で学ぶ！ もうどう犬のおしごと

親子で学ぶ！もうどう犬のおしごと

**日時** 令和5年8月19日(土)  
10時～12時

**対象・人数** 町内在住小学生とその保護者  
20名(1組3名まで)

**参加費** 無料

**場所** 町老人福祉センター(ホープ館)



### 親子で楽しもう！ パラスポーツ体験

すべての垣根を超えた誰でもできる  
ボッチャ等を体験しよう！

**日時** 令和5年8月19日(土)  
13時30分～15時30分

**対象・人数** 町内在住小学生とその保護者  
12名(1組3名まで)

**参加費** 無料

**場所** 町老人福祉センター(ホープ館)



- ・親以外の祖父母の方などの参加も大歓迎です。
- ・参加を希望される方で保護者との参加が難しい場合は、ご相談ください。

## One day ボランティアスクール

**日時** 令和5年8月22日(火) 9時～15時

**内容**

ふれあいサロン  
交流体験



昼食



福祉体験  
(高齢者疑似体験)

自由研究にも  
おススメ！

**対象・定員** 小学4年生～中学生 20名  
**参加費** 500円(昼食代・参加当日にお支払いください)  
**場所** 町老人福祉センター(ホープ館)集合

**申込方法** 下記のQRコードからお申込み、または申込用紙を直接窓口(ホープ館)に持参ください。  
※用紙は社協HPからダウンロード、またはホープ館にあります。



←ボランティア  
チャレンジスクール申込



←Onedayボランティア  
スクール申込

**受付期間** 令和5年7月3日(月)～14日(金) ※各回、定員を超えた場合、抽選とさせていただきます。

**申込・問合せ** 野木町社会福祉協議会(町老人福祉センターホープ館内)